

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	市政の企画、調査事務	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-001		
		予算所管課	政策局政策室				
		連絡先	(078)918-5010				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	企画費	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2			
	事業	企画・調査事務事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-2 自立した地方行政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市政（運営）社会経済情勢や市民ニーズの変化など、市政を取り巻く状況を的確に把握した上で、新規施策の企画や総合調整を行うことで、広範にわたる行政課題を解決する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	① 新規・重要施策の企画調整 ・ 市政の計画的かつ効果的な推進を図るため、施策決定プロセスにおいて、市長・副市長と協議の上、各局の主な課題に対する取組方針や新規・重点施策の方向性を早期に決定し、新年度予算に的確に反映する。				
	② 市政総合調整会議の開催 ・ 市政運営に関する基本方針及び重要施策を審議し、より円滑な市政運営を図るため、市長・副市長などで構成する市政総合調整会議を開催する。				
	③ 総合教育会議の開催 ・ 市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、総合教育会議を開催する。				
	④ 構造改革特区、地域再生などの重要な行政課題の調査研究 ・ 構造改革特区制度や地域再生制度の庁内周知、地方創生に関する交付金事業に伴う地域再生制度の調査研究を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	7/11	その他
29決算	2,732	50,895	53,627	0	0	0	53,627	正規	8.20	7/11	0.00
30当初予算	6,771	74,380	81,151	0	0	1	81,150	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	9,275	68,580	77,855	0	0	1	77,854	任期付	0.80	合計	9.00

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報酬	専門官報酬	120		報償費	委員謝礼、学識者指導等	200
	報償費	委員謝礼、学識者指導等	200	旅費	先進地視察、関係機関との協議、近接地旅費等	1,930	
	旅費	先進地視察、関係機関との協議、近接地旅費等	1,930	使用料及び賃借料	コピー使用料	821	
	使用料及び賃借料	コピー使用料	810	委託料	重要施策等に関する委託調査	5,000	
	委託料	大蔵海岸土地活用調査業務委託	2,000	その他	消耗品等、通信運搬費、研修参加負担金等	1,324	
	その他	消耗品等、通信運搬費、研修参加負担金等	1,711				
	合計（A）		6,771		合計（B）		9,275

予算増減 (B)-(A)	2,504	主な理由	重要施策等に関する調査委託料の増
-----------------	-------	------	------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	広域行政事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-002		
		予算所管課	政策局政策室				
		連絡先	(078)918-5010				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	企画費	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2、神戸市隣接市・町長懇話会規約等			
	事業	広域行政事務事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-6 都市間交流・国際交流の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	神戸隣接市・町長懇話会、東播磨流域文化協議会等を構成する自治体及びその市民を対象に、広域的な行政課題に対処するために、周辺自治体との情報交換・連携を図ることを目的として、各種協議会等の運営を行っている。また、それぞれの自治体をもつ地域特性を活かした交流を通じて、お互いの地域の魅力を再発見し、まちの活性化につなげていくことをめざす。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	懇話会・協議会等開催回数	行政課題解決に向けた懇話会、協議会等の開催回数	平成31年度	回	10
事業内容	①神戸隣接市・町長懇話会において、神戸市と神戸市に隣接する8市町の首長が広域的な行政課題について情報及び意見の交換を行う。（懇話会年1回、幹事会年3回程度）				
	②東播磨流域文化協議会において、東播磨地域における地域活性化事業等に関する市民団体への助成や情報交換、意見交換等を行う。（総会1回、担当課長会2回）				
	③播磨広域連携協議会において、「はりま酒文化ツーリズム」等の事業により全国に播磨地域の情報発信を行う。（総会1回、広域連携協議会2回開催）				
	④養父市との交流協定に基づき、行政主体から市民主体の相互交流の促進に向けた取組を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	7/11/2	その他
29決算	1,143	4,860	6,003	0	0	0	6,003	正規	0.60	7/11/1	0.00
30当初予算	867	3,645	4,512	0	0	0	4,512	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	867	4,860	5,727	0	0	0	5,727	任期付	0.00	合計	0.60

30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地旅費	30		旅費	近接地旅費	30
	需用費	消耗品等	30		需用費	消耗品費等	30
	負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	807		負担金補助及び交付金	各種広域交流協議会等負担金	807
	合計（A）		867		合計（B）		867

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	ユニバーサルデザインのまちづくり事業	新規/継続	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-003		
		予算所管課	政策局政策室				
		連絡先	(078)918-5010				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 31 年度	
	目	企画費	根拠法令・要綱等	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			
	事業	ユニバーサルデザインのまちづくり事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	共生社会の実現に向けて、年齢や障害の有無にかかわらず、様々な市民の視点に立って、誰もが安全で快適に移動することができる、ユニバーサルデザインのまちづくりの取組を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	○「(仮称)ユニバーサルツーリズムセンター」 ・ JR西日本グループをはじめとする関係機関との連携協力のもと、明石駅前において、ユニバーサルツーリズム情報などを提供する観光案内所、誰もが利用しやすい ユニバーサルデザインの公共トイレなどを備える施設を整備する。				
	○「明石市ユニバーサルデザインのまちづくり実行計画(仮称)」の策定 ・ 交通事業者、公共施設管理者などの関係事業者や、高齢者、障害者などを含む利用者と「ユニバーサルデザインのまちづくり協議会」を運営し、協議する。 ・ 障害当事者との現地調査や協議会による検討などを踏まえて、全市域を対象としたユニバーサルデザインのまちづくりの取組方針、重点的に取組を行う地区、取組内容などを規定する実行計画を策定する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
29決算			0							
30当初予算			0					再任用		
31当初予算	120,293		120,293	34,600	61,200	0	24,493	任期付		合計 0.00

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					報酬	ユニバーサルデザインのまちづくり協議会委員報酬	900
					報償費	ワークショップ(まちあるき等)参加者への謝礼等	620
					委託料	計画策定支援業務委託料、施設整備委託金	65,000
					使用料及び賃借料	会議室使用料、施設用地借入用敷金	13,053
					負担金補助及び交付金	明石観光協会への施設整備費補助金	40,300
					その他	旅費、需用費、役務費(音訳・点訳料)	420
	合計(A)		0		合計(B)		120,293

予算増減(B)-(A)	120,293	主な理由	
--------------------	---------	-------------	--

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	長期総合計画推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-004		
		予算所管課	政策局政策室				
		連絡先	(078)918-5010				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	総務費	連絡先				
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度	
	目	企画費	根拠法令・要綱等	地方自治法第1条の2、明石市自治基本条例第26条、明石市市民参画条例第6条の2			
	事業	長期総合計画推進事業					
施策分野	6 行政経営分野 6-2 自立した地方行政の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石で暮らし、活動するすべての人。将来の明石のまち。第5次長期総合計画の内容を幅広く共有するとともに、戦略計画に掲げる施策等を市民参画のもと進行管理し、着実に推進することによって、計画に掲げる目指す10年後のまちの姿「ひとまち ゆたかに育つ 未来安心都市・明石」を実現し、幸せに暮らせる住みよいまちを築く。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	明石のまちへの愛着度	明石のまちに愛着を感じている市民の割合	平成31年度	%	85
明石のまちへの定住意向	明石市に今後も住み続けたいと思う市民の割合	平成31年度	%	75	
事業内容	<p>1. まち・ひと・しごと創生総合戦略に重点を置き、長期総合計画を推進する。</p> <p>①「明石市人口ビジョン」及び「明石市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定(H27)</p> <p>②長期総合計画推進会議を活用した総合戦略の効果検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合戦略及び長期総合計画に基づく施策展開の確認、意見聴取 ・ 総合戦略に定める数値目標の達成状況の検証 ・ 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)の効果検証(H28) ・ 地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金の効果検証(H29) ・ 地方創生推進交付金の効果検証(H30、H31) ・ ひょうご地域創生交付金の効果検証(H31) <p>③まちづくり市民意識調査の実施(H31)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合戦略及び長期総合計画の推進状況の検証 ・ 次期計画の策定と今後の施策展開への活用 <p>2. 市民参画のもと、長期総合計画の着実な推進を図る。</p> <p>①長期総合計画推進会議の開催(H31)</p> <p>②実行計画の策定(H31)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.60	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29決算	238	6,210	6,448	0	0	0	6,448	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	178	4,860	5,038	0	0	0	5,038	任期付	0.00	合計	0.60
31当初予算	4,189	4,860	9,049	0	0	0	9,049				

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
	需用費	32		需用費	33
	使用料及び賃借料	7		委託料	4,000
				使用料及び賃借料	7
	合計(A)	178		合計(B)	4,189

予算増減(B)-(A)	4,011	主な理由	まちづくり市民意識調査の実施による委託料の増
--------------------	-------	-------------	------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	大蔵海岸民活施設用地管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-005		
		予算所管課	政策局政策室				
		連絡先	(078)918-5010				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度	
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	大蔵海岸通地区地区計画			
	事業	大蔵海岸民活施設用地管理事業					
施策分野	3 産業・観光分野 3-4 観光の振興	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	条件付売却を実施した大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）について、民間企業の誘致により、市民が憩うにぎわいの空間を創出するとともに、安定した賃貸収入を確保して同用地の管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	基金残高	賃貸収入からリース料を差し引いた茶利金を、大蔵海岸民活施設用地管理基金に積み立てる。事業者の継続的な出店により、にぎわいの創出と安定した積立てを行う。	平成64年度	千円	660000
事業内容	<p>◆大蔵海岸民活施設用地（A1～3区画・B区画）は、企業会計が造成し、賃貸で運営していたが、平成29年10月31日付で売却と同時にリースする条件付売却を実施した。リース契約は本事業で一般会計が引き継いでおり、企業会計は平成29年度末で廃止した。</p> <p>◆リース料（固定資産税・都市計画税相当分を除く）は、事業者からの賃貸収入で賄う。</p> <p>◆事業の安定化等に向けて、賃貸収入からリース料を差し引いた余剰金を基金に積み立てるとともに、大蔵海岸全体の更なる活性化を図る。</p>				
	<リース内容>				
	<ul style="list-style-type: none"> ・契約相手方: MULプロパティ株式会社 ・期間: H29.10.31～H64.10.30 ・年間リース料 <li style="padding-left: 20px;">～H34.9 224,400,000円 <li style="padding-left: 20px;">H34.10～ 256,800,000円 <li style="padding-left: 20px;">H49.10～ 230,400,000円 ※上記リース料に固定資産税及び都市計画税相当分を上乗せして支払う。 ・最終リース料 <li style="padding-left: 20px;">H64.10.31 3,563,800,000円 ※最終リース料を支払い、民活施設用地を取得する。取得と同時に民間事業者に売却することで、財源を確保する。 				
	<転貸状況>				
		区画	面積	賃貸期間	賃料（年額）
	A1	9,361.67㎡	(H14.5.25～H34.5.24)	44,936,016円	アクロス(スポーツ施設)
	A2	7,064.27㎡	(H14.9.25～H34.9.24)	33,908,496円	イズミ産業(温浴施設)
	A3	10,537.42㎡	(H22.6.1～H34.9.24)	50,579,616円	エー・ビー・シー開発(住宅展示場)
	B	15,892.53㎡	(H30.1.14～H50.3.31)	95,355,180円	アルペン(スポーツ用品販売)
	計	42,855.89㎡		224,779,308円	
※平成30年3～4月にA区画の3事業者と次期契約を締結した。(契約期間:～H54.9.30 月額賃料:現在400円/㎡→520円/㎡)					

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
29決算	119,081	0	119,081	0	0	119,081	0	正規	0.60	7/11/1	0.00
30当初予算	304,810	6,850	311,660	0	0	269,779	41,881	再任用	0.00	その他	0.00
31当初予算	258,245	5,400	263,645	0	0	226,245	37,400	任期付	0.20	合計	0.80

30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	31年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	決算書印刷製本	60		報償費	学識者等謝礼	100
役務費	公正証書作成手数料	750	役務費	公正証書作成手数料	150		
使用料及び賃借料	大蔵海岸民活施設用地借地料	259,000	委託料	分筆業務委託料	1,200		
積立金	大蔵海岸民間施設用地管理基金積立金	45,000	使用料及び賃借料	大蔵海岸民活施設用地借地料	256,400		
			積立金	大蔵海岸民間施設用地管理基金積立金	395		
合計(A)			304,810	合計(B)			258,245

予算増減(B)-(A)	-46,565	主な理由	平成30年度は、企業会計清算に伴う引継金があり、積立額が大きかったため
--------------------	---------	-------------	-------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	本のまち明石推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-006		
		予算所管課	政策局政策室				
		連絡先	(078)918-5209				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 26 年度	
	目	社会教育総務費	根拠法令・要綱等	社会教育法、図書館法、子どもの読書活動の推進に関する法律、文字・活字文化振興法			
	事業	本のまち明石推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進	実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画	(仮称)市民図書館整備基本計画		委託		指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	「やさしいまち」「教養・文化の薫り高いまち」として明石の魅力を一層高めるため、あかし市民図書館を核として、いつでも、どこでも、だれでも、手を伸ばせば本に届くまちづくりを進める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	本の貸出冊数	あかし市民図書館、西部図書館、移動図書館、学校図書館等の貸出冊数合計	平成31年度	冊	3000000
事業内容	【平成29年度】				
	○ブックスタート事業や学校図書館との連携の継続〔図書館運営事業〕				
	○図書館や本のまち明石の発信・普及を図るための事業 ・ 貸出冊数100万冊及び来館者数100万人達成記念品の贈呈、図書館でのお泊り会、市民図書館開館1周年イベント（あかし一箱古本市、ビブリオバトル等）、市内の本のある施設の広報紙掲載、図書館広報紙のリニューアル等				
	【平成30年度】				
	ブックスタートなどの事業を引き続き行うとともに、下記の新規事業等を実施する。 ○「あかし保育絵本土（基礎コース）」の開講 ・ 就学前教育の一層の充実を図るため、幼稚園教諭や保育士を対象に、子どもと絵本の関わり方について研修を行い、受講者の中から、市オリジナルの資格「あかし保育絵本土」として認定する取り組みを新たに実施する。 ○ブックセカンド事業〔図書館運営事業〕 ・ 絵本をとおして親子のコミュニケーションを深め、家庭で本に親しむ機会の提供を行うため、3歳児健診時に、図書館司書らによる絵本相談会等を行うとともに、絵本とブックリストを手渡す取り組みを新たに実施する。 ○放課後ブックサークル事業〔図書館運営事業〕 ・ 子どもたちにより多くの本と出合う機会を提供するため、平成29年度に試験的に実施した放課後ブックサークル事業（放課後児童クラブへ図書館から本を貸出し、その本をクラブ間で循環させる事業）を希望する全ての放課後児童クラブで実施する。 ○新移動図書館車の運用開始〔図書館運営事業〕 ・ 移動図書館車をリニューアルし、大型車・小型車の2台体制で運用を開始する。				
【平成31年度見込み】					
・ 平成30年度の取り組みを見直し・充実を図りながら実施するとともに、下記の新規事業及び市制施行100周年記念事業を実施する。 ○「あかし保育絵本土（応用コース）」の開講 ○ブックスタート、ブックセカンド絵本リストの刷新〔図書館運営事業〕 ○明石ゆかりの作家等による講演会の開催					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
29決算	617	8,715	9,332	0	0	0	9,332	正規	1.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30当初予算	3,876	8,710	12,586	0	0	0	12,586	再任用	0.20	その他	0.00
31当初予算	8,062	16,610	24,672	0	0	77	24,595	任期付	0.50	合計	2.50

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
報償費	講師謝礼等	850	報償費	講師謝礼等	1,100
旅費	本のまち明石推進アドバイザーとの協議等	800	旅費	本のまち明石推進アドバイザーとの協議、講師旅費等	1,079
需用費	参考図書、消耗品及び印刷製本費等	1,004	需用費	参考図書、消耗品及び印刷製本費、保育絵本土に係る絵本代等	2,605
その他	本のまち明石の発信、保育絵本土養成等	1,222	その他	本のまち明石の発信、保育絵本土養成、100周年記念事業等	3,278
合計（A）			合計（B）		
		3,876			8,062

予算増減 (B)-(A)	4,186	主な理由	保育絵本土（応用コース）の新設、市制施行100周年記念事業の実施による増
-------------------------	-------	-------------	--------------------------------------

平成31年度 予算事業説明シート

事務事業名	図書館運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0107400000-007		
		予算所管課	政策局政策室				
		連絡先	(078)918-5209				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	教育費	連絡先				
	項	社会教育費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度	
	目	図書館費	根拠法令・要綱等	図書館法, 明石市立図書館条例・同施行規則, 地方自治法, 明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続き等に関する条例			
	事業	図書館運営事業					
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画	あかし教育プラン			委託	指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	図書館を本のまちの核施設として位置付け、図書館サービスの充実・向上を図り、施設設備の維持管理を含めた指定管理者による図書館の適正かつ円滑な管理運営を行うとともに、市民の教養、調査研究、レクリエーション等生涯学習活動に資することを旨とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	貸出冊数	あかし市民図書館、西部図書館、移動図書館の貸出冊数の合計	平成31年度	冊	2500000
来館者数	あかし市民図書館(明石市立図書館)と西部図書館の来館者数合計	平成30年度	人	1250000	
事業内容	<p>1 指定管理者による管理運営 市民サービス向上と施設の効率的な運営を図るため、平成18年度に指定管理者制度を導入した。平成27年度からの7年間は、下記の業者が管理運営を行っている。図書館を「本のまち明石」の推進の核施設とし、指定管理者と連携しながら取り組みを進める。 (1) 指定管理者: TRC・長谷工・神戸新聞グループ (代表) ㈱図書館流通センター、(構成) ㈱長谷工コミュニティ、㈱神戸新聞地域創造 (2) 指定期間: 平成27年4月1日～平成34年3月31日(7年間) <参考> 運営状況 【平成29年度実績】①登録者数…78,589人 ②貸出冊数…12,479,577冊 (主な取組み) ・ブックスタート、学校連携の充実、幅広い世代を対象とするイベントや講座の開催等 【平成30年度実績】①登録者数…78,000人 ②貸出冊数…2,431,000冊 (主な取組み) ・ブックセカンド、移動図書館車2台運行 【平成31年度見込み】①登録者数…78,000人、②貸出冊数…2,450,000冊</p> <p>2 指定管理業務の指導・監督等 「本のまち明石」の拠点として、指定管理者による適切な管理運営がなされるよう、指定管理者から定期的に事業報告を受け、その内容を確認・検証するとともに、必要に応じて調査・指導・助言を行う。</p> <p>3 本のまち推進に係る事業の実施 2台の移動図書館車の運行、乳幼児健診の機会を活用した「ブックスタート事業」(4か月児)、「ブックセカンド事業」(3歳児)、全放課後児童クラブで実施している「放課後ブックサークル事業」などの充実を図り、市民が本と出会う機会を提供する。</p>				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				30年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
29決算	357,712	16,555	374,267	0	28,800	581	344,886	正規	1.20	1/10	0.00
30当初予算	373,669	13,590	387,259	0	0	616	386,643	再任用	0.80	その他	0.00
31当初予算	389,533	13,790	403,323	0	0	918	402,405	任期付	0.50	合計	2.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	ブックセカンド絵本代等	7,500	需用費	ブックセカンド絵本代等	7,300
委託料	指定管理料等	364,525	委託料	指定管理料等	380,580
使用料及び賃借料	会場借上げ料等	1,500	使用料及び賃借料	会場借上げ料等	1,500
その他	手数料等	144	その他	手数料等	153
合計(A)		373,669	合計(B)		389,533

予算増減(B)-(A)	15,864	主な理由	移動図書館車2台運行に伴う、指定管理料の増
--------------------	--------	-------------	-----------------------